

2019年7月18日

関係者 各位

コンクリート（PC）まくらぎ化工事について

2019年1月9日に発生しました脱線事故に伴い、2019年2月1日付、熊鉄技発第13号で九州運輸局へ報告した「輸送の安全確保に関する改善報告について（中間）」において、恒久対策として掲げておりました木まくらぎ区間におけるPCまくらぎ化工事の手続きが完了しましたので、今後準備が出来次第、PCまくらぎ化工事に着手いたしますので、お知らせいたします。なお、PCまくらぎ化工事の詳細につきましては、別紙のとおりです。

熊本電気鉄道株式会社

PC まくらぎ化工事の詳細

1. 工事区間 菊池線 上熊本駅～堀川駅間、再春荘前駅～御代志駅間
藤崎線 北熊本駅～藤崎宮前駅間

2. まくらぎ本数 (2019年7月18日現在)

全線での総本数	17,442本 (100%)
内、PC まくらぎ本数	8,415本 (48.2%)
木まくらぎ本数	9,027本 (51.8%)
今回 PC まくらぎへ交換を行う本数	2,810本

3. 今年度、PC まくらぎへの交換後の本数

全線での総本数	17,442本 (100%)
内、PC まくらぎ本数	11,225本 (64.4%)
木まくらぎ本数	6,217本 (35.6%)

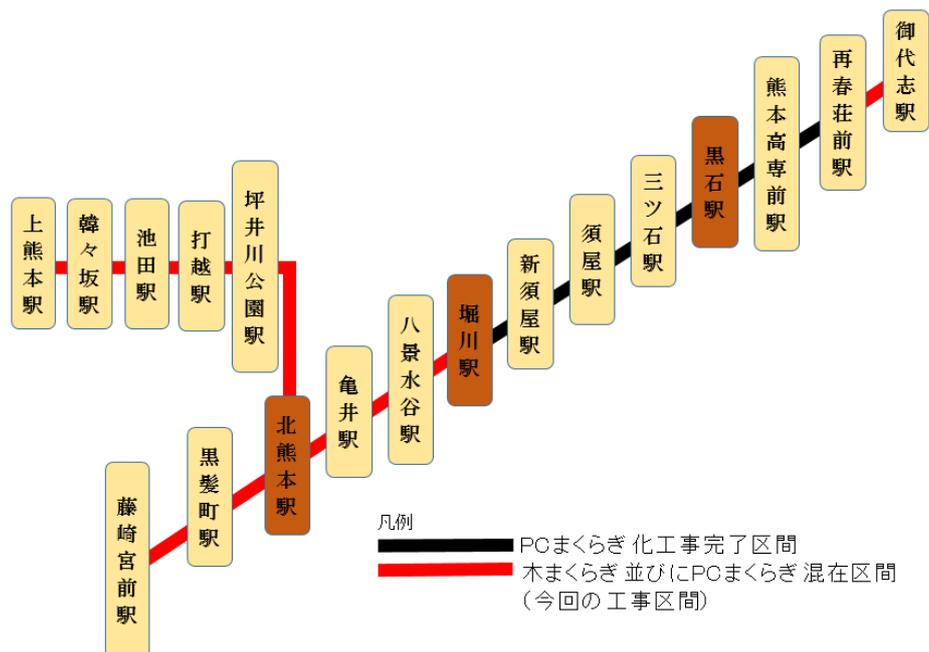
4. PC まくらぎへの交換を行う方法

今回のPCまくらぎ化工事においては、木まくらぎが連続した区間において、直線部では木まくらぎ4本に1本以上、緩やかな曲線部では3本に1本以上をPCまくらぎへ交換します。

これにより、脱線の原因と思われる軌間拡大を防止することで、安全性の向上を図ります。

5. 工事完了予定 2020年3月31日

6. 工事区間図



7. 次年度以降の PC まくらぎ化の工事計画について

現在、弊社鉄道線では下記 3 種類の木まくらぎを使用しております。

種類としまして、

- ◆並まくらぎ（一般的に使用するまくらぎ）
- ◆分岐まくらぎ（分岐部分〔ポイント部分〕に使用するまくらぎ）
- ◆継ぎ目まくらぎ（レールとレールの継ぎ目に使用するまくらぎ）

となります。

弊社では次年度以降も、分岐まくらぎ並びに継ぎ目まくらぎ以外の並まくらぎにおいては、年度毎に交換本数を定め、約 10 年間で全ての並まくらぎを PC まくらぎへ交換を行い、列車の運行における安全性の向上に努めて参ります。

※分岐まくらぎ並びに継ぎ目まくらぎについては、幅や長さが一定ではないため今後新たな材料（合成樹脂製等）のまくらぎへの交換を検討いたします。